

まち建築出版記念トークセッション

『まち建築会議』5.23(FRI.)3331アーツ千代田にて開催!

まちを生かす36のモノづくりコトづくり

まち

建てない時代、待っていても仕事はこない。

プロジェクトの種は、まちの中にある。

建

築

「建てない時代」のいま、建築にかかわる専門家は「つくる」だけでなく、何ができるのか!? 建物をめぐるさまざまな場面で建築の働きを再構築し、まちに新たな価値を創造する建築行為を「まち建築」として、国内外の実践例を1冊の本にまとめました。今回の出版記念イベントでは、本書に登場するプロジェクトの実践者が集結! 建築の職能の新しいあり方を考え、行動するための議論を行います。

『まち建築会議』

5.23 FRI.

19:00-21:00 編

@3331 Arts Chiyoda

# 『まち建築会議』

日時：2013 年 5 月 23 日(金)

19:00-21:00(18:30 開場)

場所：アーツ千代田 3331

住所：東京都千代田区外神田 6 丁目 11-14

参加料：1000 円(1 ドリンク付)

主催：まち建築実行委員会

申し込み：5月1日より参加受付を開始します。参加希望の方は、下記 URL より申し込みをお願いいたします。

<http://p.tl/iw6L>

お問い合わせ：kry@buildinglandscape.com

## <プログラム>

19:00-20:00

【第一部】まち建築会議 プレゼンテーション

[ まち建築宣言 ]：伊藤香織

[ 使いこなす ]：カネマツ | 宮本 圭・広瀬 毅

[ 終える ] 竜宮美術旅館 | L pack

[ 構想する ]：CitySwitch | 海法 圭

[ 工事する ]：いえつく 5 | 角田大輔

[ 見つめる ]：けんちく体操 | 田中元子

20:00-20:30

【第二部】パネル・ディスカッション

## <会場マップ>



東京メトロ銀座線末広町駅 4 番出口より徒歩 1 分／東京メトロ千代田線湯島駅 6 番出口より徒歩 3 分／都営大江戸線上野御徒町駅 A1 番出口より徒歩 6 分／JR 御徒町駅南口より徒歩 7 分／JR 秋葉原駅電気街口より徒歩 8 分／JR 御茶ノ水駅聖橋口より徒歩 15 分

## <登壇者プロフィール>

● **伊藤 香織**：東京都生まれ。東京大学大学院修了、博士（工学）。東京大学空間情報科学研究センター助手を経て、東京理科大学准教授（都市計画）。専門は都市の空間と情報のデザイン。東京ピクニッククラブを共同主宰、国内外で公共空間のプロジェクトに取り組む。シビックプライド研究会代表を務め、シビックプライド（都市に対する市民の誇り）とデザインの調査研究を行う。日本建築学会建築教育委員会市民協働のデザイン WG 主査として、『まち建築：まちを生かす 36 のモノづくりコトづくり』（日本建築学会編、彰国社刊）のとりまとめを担当した。

● **宮本 圭**：シーンデザイナー級建築士事務所代表。ツリーハウスプロジェクト、絵馬プロジェクトなど、建築とその周辺にあるものを面白く結びつけるプロジェクトに多数携わる。2009年にLLP.bonneturaを立ち上げ、善光寺門前にある古い建物で、建築家・編集者・デザイナーが集まり、地域やコミュニティの再生も視野に入れたプロジェクトカネマツを実践中。2013 年からは、リノベーションカンパニー「CAMP 不動産」のメンバーとしても活動中。  
<http://bonnetura.naganoblog.jp/>

● **広瀬 毅**：建築設計室（長野市）代表。石川県金沢市出身。横浜国立大学工学部建築学科卒業。2009 年、「LLP. ボンクラ」を 7 人で立ち上げ、善光寺門前で工場として使われていた蔵をシェアスペース「KANEMATSU」として再生。ストックを生かす建築のあり方を模索。主な作品に「霊仙寺の家」「仙仁温泉岩の湯」「リプロ表参道」「EAST GATE DAIMON・日和カフェ」他。

● **L pack**：小田桐奨と中嶋哲矢によるユニット。バックパックに詰めた道具を様々な場所で開封し「コーヒーのある風景」をつくりだす。2010～2012 年「竜宮美術旅館」（横浜）、2012 年より「きたもとアトリエハウス」の運営に関わる。2013 年、青田真也とのユニット NAKAYOSI であいちトリエンナーレ 2013 に合わせ「VISITOR CENTER AND STAND CAFE」（愛知）を期間限定でオープン。2014 年からブックストアなどでイベントも開催。

● **海法 圭**：1982 年生まれ。2007 年東京大学大学院修士課程（千葉学研究室）修了後、西沢大良建築設計事務所を経て、2010 年海法圭建築設計事務所を設立。2010 年より CitySwitch IZUMO にユニットリーダーとして参加。主なプロジェクトに、「西田の増築」（2011）、「里山十帖客室改修」（2014）、「アンジェリカ ガーデン」（進行中）など。他に岐南町新庁舎設計競技佳作、TOKYO PHOTO 2012 会場構成案 2 等などを受賞。  
<http://cityswitch.jp>

● **角田 大輔**：いえつくは、東京理科大学の建築学科卒業の友人 6 人による週末建築活動。平日はそれぞれが所属する企業で、建築設計、デザイン、マーケティング等、いわゆるサラリーマンとして働いている。見た目や形だけではなく、そこで起こる活動や人との関係性も含め、企業活動では触れにくい建築の少し内側や少し外側の領域もデザインの対象とする。メンバーは石島吉一、多田直人、角田大輔、穂積雄平、水野義人、三谷健太郎。  
<http://ietsuku.com>

● **田中 元子**：1975 年、茨城県生まれ。建築コミュニケーター。独学で建築を学び、1 年間のロンドン生活を経て、2004 年、mosaki 共同設立。本質を見抜く素人的視点、アクティブな行動力と感情がこもった文章を持って業界内外を駆け回り、執筆、司会、プロデュース、イベント企画など、さまざまなジャンルで活動中。2010 年、「けんちく体操ウーマン 1 号」襲名。現在、クラウドファンディングで「けんちく体操」南アフリカ公演の資金支援を呼びかけている。  
<http://kenchiku-taiso.com>